



総務省

Ministry of Internal Affairs
and Communications

地域人材ネット

農山村の資源を総合的に活用した
都市農村交流および移住交流

井上 弘司 (いのうえ ひろし)

CRC地域再生診療所 代表執行役



○ 登録者情報

所在地

長野県飯田市

略歴

1952年 長野県飯田市上郷(旧上郷町)生まれ
1971年 旧上郷町に奉職
2004年 飯田市産業経済部エコツーリズム推進室長(初代)
2005年 飯田市産業経済部企画幹
2007年 飯田市企画部企画幹
2008.3月 市役所退職
2008.4月 地域再生診療所開設
2008.8月 しんきん南信州地域研究所開設 主席研究員として参加

【国等の委員経歴】

2002年 都市と農山漁村の共生対流国民会議(オーライ!ニッポン会議)準備会委員
2003年 観光カリスマ百選
2004年 オーライ!ニッポン会議グリーンツーリズム専門部会委員、地方中核都市物産展企画委員
2007年 地域中小企業サポーター(経済産業省)、地域活性化伝道師(内閣官房)、
ツーリズム経済効果調査委員~地域に根ざした食育推進協議会委員、
地域に根差した食育コンクール審査委員
教育ファーム推進検討委員、廃校活用検討委員
2008年 持続可能な観光まちづくり事業体推進検討委員、子ども農山漁村交流プロジェクト・アドバイザー
オーライ!ニッポン会議企画委員
2009年 地域力創造アドバイザー(総務省)
2011年 長野県観光審議会委員
2011年~ 長野県観光振興審議会委員
2012年 長野県「信州型事業仕分け」委員
2013年 飯田市観光振興ビジョン策定委員
農山漁村活性化支援人材(農林水産省)、都市農山漁村交流活性化機構評議員会長

著書・論文等

【著書】 2002年「食農教育で農都両棲の地域づくり」(農文協)
2004年「ドンダリの森小学校物語」(講談社)
2011年「観光文化と地元学」(古今書院)

【論文】 2010年 三澤勝衛の風土学をベースに教育・産業から地域づくりー考察(同志社政策学会)
2010年 風土学から考察する「祭」と「地域づくり」(国際文化政策教育学会)

【共著】 「地域からの未来創生」

○ 農山村の資源を総合的に活用した都市農村交流および移住交流

取組の内容

○1998年、都市住民と農家の不足部分を補完するパートナーシップ事業『ワーキングホリデーいいだ』の創設に参画。

農家の労力不足を補いつつ、新規就農や定住促進に寄与する国内初の交流事業の基礎となる。

この成果を元に「国内版青年協力隊」の仕組みづくりを農水省・総務省に提案

○体験教育旅行のノウハウを活用し、都市の子どもたちの自然・農業・文化・食育活動を支援する短期長期の体験事

業(南信州子ども体験村、ドンダリの森小学校)や一般向けの農村まるごと体験ツアーを観光係と共に企画実施。

小学生を対象とした田舎での長期滞在による体験活動を提案

○農山村の食と文化、環境の学びをテーマに年間講座『南信州あぐり大学院』を企画実施。

食育の基礎学習の場づくりや都市民と地域住民のコラボレーションによる「あぐりの風」が立ち上がりました。また各地で開催されている食や地域づくりの連続講座の先駆けとなる。



ワーキングホリデーでりんごの花摘み作業



都市小学校がドングリの森づくり

実績

- ワーキングホリデーいいだ
1998年スタート時32名(援農日数:96日)の参加→2011年416名(援農日数:1854日)
- 1999年子ども体験村、2000年ドングリの森小学校をスタート 2事業で年70名平均の受入
- 南信州めぐり大学院 2000年より平均25名が毎年定着
- エコツーリズム推進室長時代に、「和菓子探訪の旅」「エコツーリズムモデル事業」の新規開拓
- 2008年 島根県浜田市の年間ツーリズム人材育成(厚労省パッケージ事業)ほか
- 2009年 高知県四万十町、年間ツーリズム人材育成(厚労省パッケージ事業)、
茨城県高萩市の里山づくり事業(総務省地域力創造アドバイザー事業)
- 2010年 福島県いわき市のツーリズム創出事業(いわき観光ビューロー単独事業)
山形県村山市、鮭川村のツーリズム人材育成の連続講座
文教施設フォーラム講師(文部科学省)、対ロシア技術支援OJT研修講師(外務省)
農林水産省-オーライ!ニッポン企画委員会業務、子ども農山漁村交流プロジェクト指導講師
- 2011年 山形県鮭川村ツーリズム創出(総務省アドバイザー・特交)
秋田県由利本荘市第三セクター再生(総務省アドバイザー・特交)
山口県宇部市ふるさとツーリズム人材育成(単独事業)
子ども農山漁村交流プロジェクト、まちむら交流機構セミナー講師

ひとことPR

ツーリズムは地域の自立、持続社会の構築に重要なアイテムとなります。観光振興はもとより、食育をはじめとする教育や高齢者の生き甲斐づくり、女性の社会参画さらには、UJターン促進による定住、地域産物の消費・販売促進、起業とあらゆる面に効果が期待されます。地域に過大な負担を強いることなく、今ある自然、文化、人材を総合的に活用するプロデューサーやコーディネーターを育成することが現在の地域テーマであり、ご活用いただければ幸いです。



あぐり大学院でそばづくり実習



子ども体験村(天竜川ラフティング)

○ 参考

取組の分類

地域人材ネットでは、登録者の取組を11の政策分野に分類しています(複数の分野に該当するものもあります)。

	1	地域経営改革		7	まちなか再生
	2	地場産品発掘・ブランド化		8	若者自立支援
	3	少子化対策		9	安心・安全なまちづくり
	4	企業立地促進		10	環境保全
○	5	定住促進		11	その他
○	6	観光振興・交流			

関連ホームページ

地域再生診療所	http://www.tiiki-saisei.jp
エコナビ エコレポ集まる	http://econavi.eic.or.jp/ecorepo/together

連絡先

メールアドレス	info[アットマーク]tiiki-saisei.jp	その他	
---------	-----------------------------	-----	--

※メールを送る際は[アットマーク]を『@』に変えてください。

戻る